

一般社団法人
聖路加看護学会
創立20周年記念祝賀会

～学会のこれまで そして これから～

2015年9月19日(土)

11:40～12:40

聖路加国際大学 2階ラウンジ

【プログラム】

- 1.開会** 山田雅子理事長
- 2.乾杯** 名誉会員 今村節子氏
- 3.学会のこれまで そして これから**
[スライド上映]
- 4.名誉会員**
歴代理事長からのメッセージ
名譽会員 内田卿子氏、田代順子前理事長
- 5.閉会** 井部俊子副理事長

聖路加看護学会の これまで

1996～2015

聖路加看護学会のはじまり

聖路加看護学会は看護学の専門分野毎に学会が設立される中で、研究領域を限らない幅広い論文を発表できる場として、1996年4月に発足しました。

聖路加看護学会の目的

【定款第4条】

会員相互の学術的研鑽および交流をはかることで、
看護実践の向上と看護学の発展に寄与すること

聖路加看護学会の20年

1996	1997	2000	2002	2005	2006	2008	2009	2010	2015	4月1日一般社団法人化
聖路加看護学会設立	聖路加看護学会誌1号の発行 ニュースレター第1号の発行	聖路加看護大学電子図書館システムへの登録開始								高度実践看護開発検討委員会発足
				第19期日本学術会議の学術研究団体への登録申請	日本学術会議協力学術研究団体へ登録	聖路加看護学会誌、年3巻発行となる	看護実践科学研究助成基金創設 名誉会員制度創設			看護実践科学研究助成基金創設 名譽会員制度創設
			学会ホームページ・事務局のメールアドレス開設	将来構想検討委員会の発足	看護系学会等社会保険連合委員会の発足					高度実践看護開発検討委員会発足
										4月1日一般社団法人化



設立時～2002.9.30



2002.10.1～2005.9.30

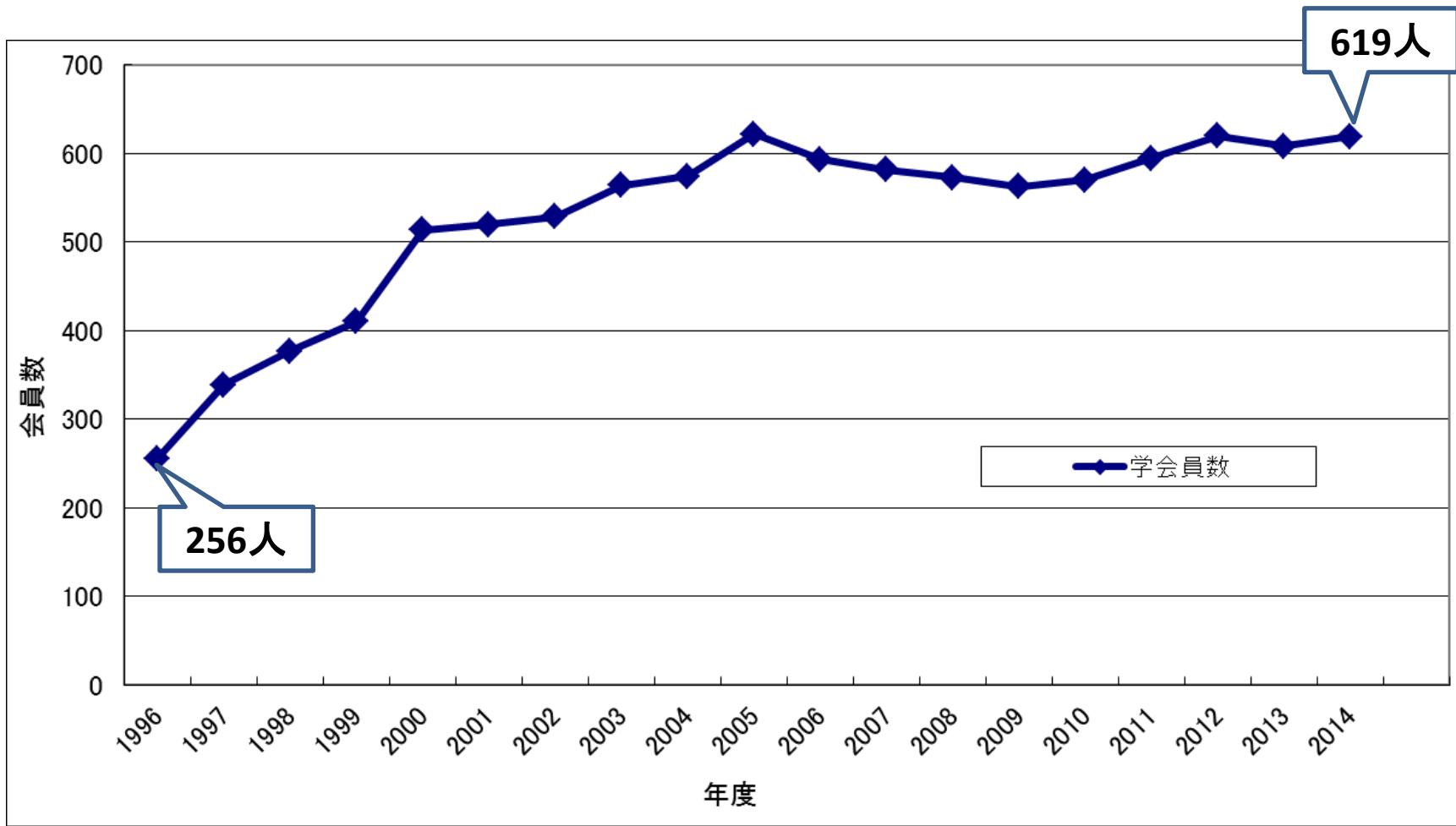


2005.10.1～2008.9.30



2008.10.1～現在

聖路加看護学会 学会員数の動向



聖路加看護学会 学術大会 テーマ

	テーマ	大会長
第1回	建学の精神の具現化と軌跡	常葉恵子
第2回	実践重視の看護の創造	飯田澄美子
第3回	実践の質を高める教育を求めて	藤枝知子
第4回	ユニフィケーションの方向性を探って	小松美穂子
第5回	在宅看護の源流と探究	氏家幸子
第6回	『からだ』のわかる看護の探究	菱沼典子
第7回	看護と文学	井部俊子
第8回	看護の”知”と哲学的基盤	中山洋子
第9回	実践の”智”を築く	平野かよ子
第10回	生涯発達と看護	小澤道子
第11回	病気や障害のある生活と看護	木下幸代
第12回	少子高齢社会を生きる力、支える力	太田喜久子
第13回	死生観を育む	杉本正子
第14回	ファーストクラスをめざす道 ーケアの未来を拓くー	堀内成子
第15回	開こう看護の技術箱 ー臨床看護実践への貢献ー	佐藤エキ子
第16回	看護の可能性を拓くー看護実践の高度化と役割拡大の中でー	田代順子
第17回	連携の先に見えるものーつなぐ看護を科学するー	山田雅子
第18回	患者と家族の『生ききる』を支える	秋元典子
第19回	“経験”を語る、聴く、わかちあう	森田夏実
第20回	教育と実践のハーモニー	松谷美和子

第1回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「建学の精神の具現化と軌跡」

- ・ 会期:1996年9月15日(日)
- ・ 大会長:常葉 恵子(聖路加看護大学)

<プログラム>

- ・ 会長講演:「聖路加看護学会への期待」
- ・ 常葉 恵子(聖路加看護大学)
- ・ シンポジウム

「実践重視の看護を問い合わせる」

- ・ シンポジスト
 - 臨床の立場から 押川 真喜子 (聖路加国際病院)
 - 行政の視点から 田村 やよひ (前厚生省健康政策局看護課 課長補佐・厚生省看護研究研修センター 所長)
 - 研究の視点から 田代 順子 (筑波大学医療技術短期大学部 看護学科)
 - 教育の視点から 高田 早苗 (北海道医療大学 看護福祉学部)
 - 心理学の視点から 木村 登紀子 (聖路加看護大学)



第2回 聖路加看護学会学術大会

- テーマ:「実践重視の看護の創造」

会期:1997年9月27日(土)

- 大会長:飯田 澄美子

<プログラム>

- 会長講演:「看護における援助方法の開発—相談活動の実践研究を通して-」

会長 飯田 澄美子 (聖路加看護大学)

座長 松下 和子 ((株)聖ルカレジデンス)

- シンポジウム

「実践の質を高める研究を問う」

座長 小澤 道子 (聖路加看護大学)

中村 めぐみ (聖路加国際病院)

- シンポジスト

研究、教育の立場から 数間 恵子(東京医科歯科大学医学部保健衛生学科)

教育、実践の立場から 真田 弘美(金沢大学医学部保健学科)

臨床、研究の立場から 川名 典子(聖路加国際病院)

院生の立場から 近藤 好枝(聖路加看護大学大学院博士後期課程)



第3回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「実践の質を高める看護教育を求めて」

- ・ 会期:1998年10月3日(土)
- ・ 大会長:藤枝知子(東京女子医科大学 看護学部)

<プログラム>

- ・ 会長講演:「看護実践者としての成長をみつめて」

会長 藤枝 知子

座長 紅林 みつ子

- ・ シンポジウム

「元気ができる実践と教育を問う」

座長 村本 淳子(三重県立看護大学)

森田 夏実(国際医療福祉大学)

- ・ シンポジスト

基礎教育の立場から 菱沼 典子(聖路加看護大学)

CNSの立場から 深沢 裕子(長谷川病院)

院内教育の立場から 中村 幸子(元虎の門病院・聖路加看護大学大学院)

行政の立場から 鶴田 恵子(横浜市衛生局)



第4回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「ユニフィケーションの方向性を探って」
- ・ 会期:1999年9月25日(土)
- ・ 大会長:小松 美穂子(茨城県立医療大学保健医療学部)

<プログラム>

会長講演:「ユニフィケーションに取り組んで」

会長 小松 美穂子(茨城県立医療大学)

座長 渡部 尚子(埼玉県立大学短期大学部)

- ・ シンポジウム

「ユニフィケーションの“今”、そして…」

座長 田代 順子(聖路加看護大学)

鶴田 恵子(東京医科歯科大学医学部付属病院)

- ・ シンポジスト

看護管理の立場から 野々村 典子(茨城県立医療大学)

看護教員の立場から 卷田 ふき(茨城県立医療大学)

CNSの立場から 川名 典子(聖路加国際病院)

アメリカの経験から リボウイツツ(志村) よし子(大分医科大学)



第5回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「在宅看護の源流と未来」

- ・ 会期:2000年10月7日(土)
- ・ 於ナーシングアート大阪
- ・ 大会長:氏家 幸子(大阪大学名誉教授)

<プログラム>

- ・ 会長講演:「在宅看護の変遷とその原点への思索」

会長 氏家 幸子(大阪大学名誉教授)

座長 小島 操子(大阪府立看護大学)

- ・ シンポジウム

「在宅看護の実践と課題」

司会 小澤 道子(聖路加看護大学)

上原 ます子(大阪府立看護大学)

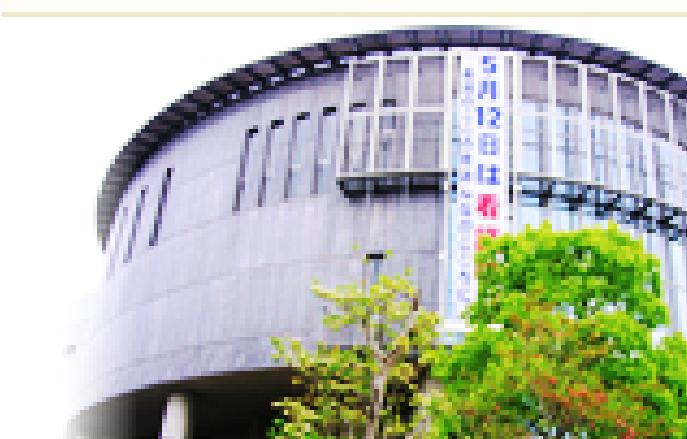
- ・ シンポジスト

小児看護の立場から 押川 真喜子(聖路加国際病院)

母性看護の立場から 柳吉 桂子(京都大学医療技術短期大学部)

成人看護の立場から 馬庭 恭子(訪問看護ステーションピース)

老年看護の立場から 麻原 きよみ(信州大学医療技術短期大学部)



ナーシングアート大阪

<http://www.osaka-kangokyokai.or.jp/CMS/00007.html?20150917>

第6回 聖路加看護学会学術大会

- テーマ:「『からだ』のわかる看護の探求」

- 会期:2001年9月29日(土)
- 大会長:菱沼 典子(聖路加看護大学)

<プログラム>

会長講演:“私たちが出あう丸ごとの「からだ」”

会長 菱沼 典子(聖路加看護大学)

座長 山本 真千子(宮城大学看護学部)

- シンポジウム

「からだを診る・見る・看る」

司会 高屋 尚子 香春 知永

- シンポジスト

「基礎教育におけるフィジカルアセスメント」

「からだの複雑さをあきらかにする研究的挑戦」

「自己治癒力との対話」

「臨床症状からみるからだ～症状マネジメントにおいて」

横山 美樹(聖路加看護大学)

繩 秀志(長野県看護大学)

長濱 晴子(日本バイオビレッジ協会)

岡田 美賀子(聖路加国際病院)



第7回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「看護と文学」

- ・ 会期:2002年9月28日(土)
- ・ 大会長:井部 俊子(聖路加国際病院)

<プログラム>

- ・ 会長講演:「看護における物語り性の追求」

会長 井部 俊子(聖路加国際病院)

座長 中山 洋子(福島県立医科大学)

- ・ 特別公演:「語る人、看護する人」

大江 健三郎

- ・ シンポジウム

「患者が語る物語・看護師が語る物語」

司会 小澤 道子(聖路加看護大学)

加藤 恵子

- ・ シンポジスト

「鬪病記からみる患者の世界」 和田 恵美子(大阪府立看護大学)

「臨床看護師の語り」 菊池 友理(聖路加国際病院)

「インシデントレポートからみる看護状況」 寺井 美峰子(聖路加国際病院)

第8回 聖路加看護学会学術大会

・テーマ：「看護の“知”と哲学的基盤」

- ・会期：2003年9月27日（土）
- ・大会長：中山 洋子（福島県立医科大学）

＜プログラム＞

- ・会長講演：「看護の“知”の水脈を探る」
会長 中山 洋子（福島県立医科大学）
座長 平野 かよ子（国際保健医療科学院）
- ・シンポジウム
「実践における“知”をめぐって」
司会 高田 早苗（神戸市看護大学）

・シンポジスト

- 「二人称の科学」の可能性 野家 啓一（東北大学）
- ナイチンゲールに倣う実践知 小澤 道子（聖路加看護大学）
- ケアリングと看護実践の知 野並 葉子（兵庫県立看護大学）
- 臨床における知の体系 山内 豊明（名古屋大学）



第9回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「実践の“智”を築く」

- ・ 会期:2004年9月25日(土)
- ・ 大会長:平野かよ子(国立保健医療科学院)

<プログラム>

- ・ 会長講演:「保健活動の表出」
 会長 平野 かよ子(国立保健医療科学院)
 座長 小澤 道子(聖路加看護大学)
- ・ 特別講演:「漫画で描く人々の生きる姿」
 しば てつや氏(漫画家)
- ・ シンポジウム:「伝えたい実践の知恵」
 司会 堀内 成子(聖路加看護大学)
 斎藤 泰子(群馬大学)

シンポジスト:

- | | |
|----------|-------------------|
| 臨床看護領域 | 川嶋 みどり(日本赤十字看護大学) |
| 助産領域 | 佐藤 香代 (北里大学大学院) |
| 公衆衛生看護領域 | 斎藤 真理子(鹿沼市役所) |
| 国際保健領域 | 近藤 優子 (在ケニア) |



第10回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「生涯発達と看護」

- ・ 会期:2005年9月24日(土)
- ・ 大会長:大会長:小澤道子(聖路加看護大学)

<プログラム>

- ・ 会長講演:生涯発達と「たのしみ経験」
 会長 小澤 道子(聖路加看護大学)
 座長 木下 幸代(聖隸クリストファー大学)
- ・ 特別講演:「聖路加看護学会への期待」
 講師 日野原 重明(聖路加看護大学・聖路加国際病院理事長)
 座長 小澤 道子(聖路加看護大学)
- ・ シンポジウム:「生涯にわたる看護職業人の発達」
 司会 鶴田 恵子(日本赤十字看護大学)
 森田 夏実(慶應義塾大学)

シンポジスト

看護職業人のスタート地点にいる学部生として

江澤 綾(聖路加看護大学4年生)

ナースマネージャーと博士生として

高井今日子(聖路加看護大学大学院博士課程・
聖路加国際病院)

CNSとして深沢裕子(松原病院)教育する立場として 渡部尚子(埼玉県立大学副学長)



第11回 聖路加看護学会学術大会

- テーマ:「病気や障害のある生活と看護」

- 会期:2006年9月23日(土)
- 大会長:木下 幸代(聖隸クリストファー大学)

<プログラム>

- 会長講演:「慢性病とともに生きる人々を支える看護」

会長 木下 幸代(聖隸クリストファー大学)
座長 太田 喜久子(慶應義塾大学)



- シンポジウム:「病気や障害のある生活 － 看護専門職は何を求められているか －」
司会 黒江 ゆり子(岐阜県立看護大学)

シンポジスト

在宅療養の子どもと家族を支援する小児看護CNSとして 渡辺 慶子(済生会横浜市東部病院)

糖尿病専門外来・看護師の立場から

渡辺 京子(聖路加国際病院)

成人看護(慢性)CNSの立場から

鈴木 智津子(浜松医科大学医学部附属病院)

慢性呼吸不全者の療養支援のための遠隔看護支援システムを開発した 亀井 智子(聖路加看護大学)

第12回 聖路加看護学会学術大会

・ テーマ:「少子高齢社会を生きる力、支える力」

- ・ 会期:2007年9月22日(土)
- ・ 大会長:太田喜久子(慶應義塾大学)
- ・ プログラム>
- ・ 会長講演 「高齢者・家族の生きる力、支える力と看護」
 会長 太田 喜久子(慶應義塾大学)
 司会 杉本 正子氏(東邦大学)
- ・ シンポジウム:「少子高齢社会を生き抜く知恵と技」
 司会 井部 俊子氏(聖路加看護大学)

シンポジスト

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 世代を超えた生活の場の提供 | 惣万 佳代子氏(ディケアハウスこのゆびと一まれ) |
| 地域におけるサポートシステムの形成 | 小宮山 恵美氏(東京都北区高齢福祉課) |
| 高齢者・家族の知からを引き出す看護 | 得居 みのり氏(兵庫県立姫路循環器病センター) |
- ・ CNSフォーラム
 - ・ 「私たちは専門看護師制度をどう発展させるのか」
 司会 及川 郁子 (聖路加看護大学)
 野末 聖香 (慶應義塾大学看護医療学部)
 - ・ パネリスト
 - ・ 「CNSの機能発揮と成長促進」
 鈴木 美枝子 (北里大学病院外来看護係長化学療法センター看護係長)
 - ・ 「CNS教育課程の洗練と教育制度の発展」
 井上 智子 (日本看護系大学協議会 専門看護師教育課程認定委員会委員長)
 - ・ 「専門看護師個人認定の促進と制度の充実」
 廣瀬 千也子 (日本看護協会常任理事)



第13回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「死生観を育む」
- ・ 会期:2008年9月27日(土)
- ・ 大会長:杉本 正子(東邦大学医学部看護学科)

<プログラム>

- ・ 会長講演: 「End of Life 一看護師にできることー」
 会長 杉本 正子(東邦大学医学部看護学科)
 座長 堀内 成子(聖路加看護大学)
- ・ 特別講演:「メント モリ ーよりそうということー」
 演者 高橋 卓志(浅間温泉 神宮寺住職)
 座長 村岡 宏子(東邦大学医学部看護学科)



示説会場



受付



会場からの質問

第14回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:
「ファーストクラスをめざす道－ケアの未来を拓く－」
- ・ 会期: 2009年9月26日(土)
- ・ 大会長 堀内 成子(聖路加看護大学)



第15回 聖路加看護学会学術大会

- テーマ:「開こう看護の技術箱～臨床看護への貢献～」

- 会期:2010年9月25日(土)

- 大会長:佐藤 エキ子(聖路加国際病院)

- 特別講演:

- 1)看護の技術を社会に伝えよう

講師 阿部 俊子 (衆議院議員)

司会 井部 俊子 (聖路加看護大学 学長)

- 2)「旅」～ふれあい～“自分の技術”を活かし、世界で活躍している日本人をたずねて
関口 知宏(俳優・旅人)



示説会場

第15回聖路加看護学会学術大会

St.Luke's Nursing Research 15th Meeting

開こう『看護の技術箱』 ～臨床看護実践への貢献～



大会長：佐藤エキ子



第16回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「看護の可能性を拓く－看護実践の高度化と役割拡大」
- ・ 会期:2011年9月24日(土)
- ・ 大会長:田代 順子(聖路加看護大学)
- ・ 特別講演:「Globalisation & Advanced Practice」

Professor. Barbara Ann Parfitt (Principal of Grameen Caledonian College of Nursing)

司会 田代 順子

<プログラム>

大会長講演:「「グローバルヘルスニーズの変遷と日本の国際看護の発展」



大会長と特別講演の Dr.Parfitt



ランチョンセミナー



示説発表

第17回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「連携の先にみえるもの 一つなぐ看護を科学するー」
- ・ 会期:2012年9月22日(土)
- ・ 大会長:山田 雅子(聖路加看護大学 看護実践開発研究センター)
- ・ 特別講演:「緩和ケアをつなぐ革新的実践と研究についてー大型研究プロジェクト(OPTIM)の経験からー」
森田 達也(聖隸三方原病院 緩和支援治療科部長)
司会 山田 雅子

<プログラム>

大会長講演:「超高齢社会に立ち向かう看護が持つべき技ー退院支援から考えるTransition Supportー」

会長 山田 雅子(聖路加看護大学)

司会 井部 俊子(聖路加看護大学)

シンポジウム:「あなたはどんな医療と介護を選びますか～Transition Support(移行支援)のあり方を考える～」

司会: 山田 雅子(聖路加看護大学) 長江 弘子(千葉大学大学院)

シンポジスト

Transition Supportとしての退院支援

新潟県立看護大学 酒井 賀子

*訪問看護から見た退院支援

シーエルポート杉並 三原由美子

*外来におけるTransitionを支える看護の実践

京都大学医学部附属病院 宇都宮宏子

*ケアマネージャーの立場でのTransition Support」

居宅介護支援センター船橋梨香園 杉田勝



第18回 聖路加看護学会学術大会

患者と家族の「生ききる」を支える

- 会期:2013年9月28日(土)
- 大会長:秋元 典子(岡山大学大学院保健学研究科)
- 特別講演:エンド・オブ・ライフケアにおける看護
田村 恵子(淀川キリスト教病院看護部主任課長・がん看護CNS)
司会 秋元 典子(岡山大学大学院保健学研究科)

<プログラム>

大会長講演:看護の約束 一命を守り、暮らしを支えるー
会長 秋元 典子(岡山大学大学院保健学研究科)
司会 菱沼 典子(聖路加看護大学)

シンポジウム:「生ききる」を支える - さまざまな看護実践の場からの提言
座長:井上 智子(東京医科歯科大学大学院)
座長:吉田 千文(聖路加看護大学)

シンポジスト

急性・重症患者と家族の「生ききる」を支える

北村 愛子(大阪府立泉州救命救急センター
急性・重症患者看護CNS)

声を喪失した頭頸部がん患者と家族の「生ききる」を支える

山内 栄子(大阪医科大学看護学部)

在宅で生活する患者と家族の「生ききる」を支える

長沢 つるよ(東京都神経難病医療ネットワーク
事業難病医療専門員)



第19回 聖路加看護学会学術大会

- ・ テーマ:「“経験”を語る、聴く、わかつあう」

- ・ 会期:2014年9月20日(土)

- ・ 大会長:森田 夏実(東京工科大学保健学部看護学科)

<プログラム>

大会長講演:“経験”と“気持ち”

会長 森田 夏実(東京工科大学保健学部看護学科)

座長 松谷 美和子(聖路加国際大学看護学部)

シンポジウム:映像による“経験”的わかつあい

座長 井部 俊子(聖路加国際大学看護学部)

シンポジスト

射場 典子(認定NPO健康と病いの語りディペックス・ジャパン)

花岡 隆夫(潰瘍性大腸炎患者会 かながわコロン)

武田 祐子(慶應義塾大学看護医療学部)



第20回 聖路加看護学会学術大会

テーマ

教育と実践のハーモニー



日時

2015年9月19日 (土)

9:00~16:30

会場

聖路加国際大学 (東京都中央区)

大会長

松谷 美和子 (聖路加国際大学 教授)